

令和2年度

事務事業評価シート

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
01	05	01	02	154030	勤労者福祉向上事業費		
総合計画	分野	01	しごと	政策	06 雇用環境の充実		
	施策	02	勤労者福祉の向上				
目的	勤労者の福祉向上のため、福利厚生及び資金面の支援を行う。						
対象	勤労者及び中小企業						
意図	勤労者及び中小企業の福祉の向上						
事業概要	<p>勤労者福祉推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻市共同福祉施設管理運営補助金 1,300千円 ・中小企業退職金共済事業補助金 3,157千円 <p>勤労者資金貸付制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花巻市勤労者教育資金貸付 100,000千円 ・勤労者教育資金および新型コロナウイルス感染症対応生活資金特別融資資金の預託 ・勤労者教育資金貸付利子補給 203千円 ・花巻市勤労者教育資金のR2.4.1～R3.3.31までの間の融資に対し、最長3年間全額利子補給 						
市民参加の有無	対象外						
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託	
活動指標		単位	区分	H31	R02	R03	
1	中小企業退職金共済補助金交付者数	人	計画	1,200.00	1,200.00		
			実績	1,189.00	1,146.00		
2	勤労者資金貸付預託金	千円	計画	80,000.00	60,000.00		
			実績	80,000.00	100,000.0		
3	花巻市共同福祉施設の利用日数	日	計画	150.00	150.00		
			実績	282.00	294.00		
成果指標		単位	区分	H31	R02	R03	
1	中小企業退職金共済加入者数	人	目標	2,800.00	2,800.00		
			実績	2,953.00	3,059.00		
2	融資を受けている勤労者数	人	目標	100.00	90.00		
			実績	79.00	105.00		
3	花巻市共同福祉施設の利用者数	人	目標	6,000.00	6,000.00		
			実績	6,807.00	4,335.00		
成果指標の達成度		目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
<p>中小企業退職金共済加入者数については、市広報誌やホームページに掲載し制度の周知を図りながら、共済契約事業者へ補助金申請手続きを促し、共済加入者数の増加を図ることができた。</p> <p>勤労者資金貸付の融資を受けている勤労者については、新型コロナウイルス感染症の影響により、教育資金の受付が大幅に増加したため、融資を受けている勤労者数が増加した。</p> <p>花巻市共同福祉施設の利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限を実施した時期があったため、利用者数は目標に達せず、対前年度比も減少した。</p>		
目的妥当性	公共関与の妥当性	勤労者を対象とした福祉向上に資する事業は他にないため、市が関与して取り組む必要がある。
	妥当である	
	見直し余地がある	
有効性	成果の向上余地	勤労者のニーズに合わせて、福祉向上に繋がる支援策の充実を図ることで成果が向上する。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	補助金の交付が主であり、必要最小限で行っているため、削減の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内全体の勤労者や中小企業を対象としているため、受益機会は均等である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	勤労者資金の貸付及び中小企業退職金共済事業補助金を交付することによって、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業所や勤労者も安心して働くことができる職場づくりにつなげることができ、勤労者の福祉及び福利厚生の増進が図られた。
	次年度に向けて	中小企業退職金共済の加入企業は増加しているものの、未加入の市内事業所もまだ多く存在するため、引き続き制度の周知を図り、中小企業の振興と勤労者福祉の向上を目指す。勤労者資金貸付については、民間金融機関等の金利動向を確認しながら、勤労者のニーズに合った貸付制度にしていく必要がある。

令和2年度
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
01	05	01	01	154060	勤労青少年講座開催事業費		
総合計画	分野	01	しごと	政策	06 雇用環境の充実		
	施策	02	勤労者福祉の向上				
目的	勤労青少年の福祉向上のため、各種講座を開催する。						
対象	勤労青少年						
意図	福祉向上						
事業概要	各種講座の開催 1,685千円 教養、趣味講座（16講座）、スポーツ講座（10講座）などの実施						
市民参画の有無							
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会		事業協力・協定	後援・協賛		
		補助・助成			委託		
活動指標			単位	区分	H31	R02	R03
1	講座開催回数	回	計画	240.00	240.00		
			実績	220.00	164.00		
2			計画				
			実績				
3			計画				
			実績				
成果指標			単位	区分	H31	R02	R03
1	講座受講者数	人	目標	1,300.00	1,300.00		
			実績	1,097.00	889.00		
2			目標				
			実績				
3			目標				
			実績				
成果指標の達成度		目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講座の開催自体を見送らざるを得ないケースが多々あったことから、講座の開催回数及び受講者数は、対前年度比で減少した。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	勤労青少年を対象とした福祉向上に資する事業は他にないため、市が関与して取り組む必要がある。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	受講者のニーズに合わせて、福祉向上に繋がる支援策の充実を図ることで成果が向上する。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	必要最小限の事業費で運営しており、削除の余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	市内の勤労青少年を対象としていることから、受益機会は均等である。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	勤労青少年の健全な余暇活動を推奨する目的で多様な嗜好に見合った講座を実施し、受講生の福祉向上が図られた。
	次年度に向けて	新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、感染拡大防止の措置を講じながら、ニーズに応じた各種講座等を企画し、勤労青少年の交流及び憩いの場の創出により、利用者の福祉向上に取り組む。

令和2年度
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名		
01	05	01	02	154100	雇用維持緊急対策事業費		
総合計画	分野	01	しごと	政策	06 雇用環境の充実		
	施策	02	勤労者福祉の向上				
目的	国の「雇用調整助成金」が特例で措置を拡大しているが、緊急対応期間（現状はR2.4.1～R3.4.30）の雇用調整助成金のうち、助成率が10/10とならない市内事業所を対象に上乗せ補助を行うもの。						
対象	市内事業所						
意図	市内事業所の雇用維持と事業継続を支援						
事業概要	花巻市雇用安定助成金 4,558千円 雇用調整助成金の支給を受けた市内事業所に対し、助成金を交付するもの。 社会保険労務士による無料相談体制の整備 2,183千円 岩手県社会保険労務士会花巻支部の協力による完全予約制の無料相談会を開設するもの。						
市民参画の有無	対象外						
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託	
活動指標			単位	区分	H31	R02	R03
1	雇用安定助成金活用事業所			事業所	計画	14.00	
					実績	8.00	
2					計画		
					実績		
3					計画		
					実績		
成果指標			単位	区分	H31	R02	R03
1					目標		
					実績		
2					目標		
					実績		
3					目標		
					実績		
成果指標の達成度	-	目標値より高い	-	概ね目標値どおり	-	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）	
新型コロナウイルス感染症の影響により雇用を維持することが難しく、雇用調整助成金を活用したものの、従業員を休ませたうえで解雇せざるを得なかった事業所に対して上乗せで助成をする事業であるため、多数活用されることが望ましいものではないこと、また、事業の実績及び件数等によって成果が得られるものではないことから、成果指標を設定しなかったもの。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 妥当である 見直し余地がある 妥当でない
有効性	成果の向上余地 向上余地がある 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 事業費の削減余地がある 人件費の削減余地がある どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある 適正である
今年度の振り返り	新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用調整助成金を活用したものの、自己負担が必要であった事業所に対して上乗せ補助を実施し、事業継続の支援が図られた。
総合評価 次年度に向けて	新型コロナウイルス感染症の影響が継続するものと見込まれることから、雇用情勢等を見極めつつ、ハローワーク等の関係機関と連携し、本制度の周知に取り組む。

令和2年度
事務事業評価シート 【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
01	05	01	01	154130	勤労青少年ホーム改修事業費	
総合計画	分野	01	しごと	政策	06 雇用環境の充実	
	施策	02	勤労者福祉の向上			
目的	施設の耐震診断の結果を踏まえ、耐震補強及び改修工事を行う					
対象	勤労青少年ホーム利用者					
意図	施設機能を維持し、働く青少年の健全な育成と福祉の増進を図る					
事業概要	耐震補強及び改修工事設計業務委託 1,870千円 勤労青少年ホームの耐震補強に係る実施設計及びアスベスト含有調査の実施 耐震補強及び改修工事 2,832千円					
市民参画の有無	対象外					
市民協働の形態	共催	実行委員会・協議会	事業協力・協定	後援・協賛	補助・助成	委託
活動指標		単位	区分	H31	R02	R03
1	勤労青少年ホームでの講座開催回数	回	計画	240.00	240.00	
			実績	220.00	164.00	
2			計画			
			実績			
3			計画			
			実績			
成果指標		単位	区分	H31	R02	R03
1			目標			
			実績			
2			目標			
			実績			
3			目標			
			実績			
成果指標の達成度		目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い

成果指標の達成度の要因分析（成果指標を設定しない場合は、その理由を記載）		
施設改修に係る事業であることから、成果指標を設定しなかった。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	勤労者の福祉向上を行うために必要な施設であり、施設機能の維持は妥当である。
	妥当である	
	見直し余地がある	
	妥当でない	
有効性	成果の向上余地	耐震補強改修の実施をすることで、施設の長寿命化を図ることにより、成果向上の余地がある。
	向上余地がある	
	向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	施設機能維持のために必要な金額となっているため、削減余地はない。
	事業費の削減余地がある	
	人件費の削減余地がある	
	どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	すべての勤労者が対象であり、使用料も明確に定めているため公平性は図られている。
	受益機会の見直し余地がある	
	費用負担の見直し余地がある	
総合評価	今年度の振り返り	耐震診断の結果、強度が不足していた建物の改修工事を行い、利用者の安全確保を図った。
	次年度に向けて	施設の長寿命化に向けて、適正な費用を見極めつつ施設の維持・修繕を図る。